
ハイエナ王

吉昌

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ハイエナ王

【Nコード】

N8860B

【作者名】

吉昌

【あらすじ】

腐った玉子を食べただけだった。九朗は彼らを救えるだろうか・

半年前の賞味期限の玉子が冷蔵庫に残っていたので、それを食べたまでだ。

4人が食した。2人はだめだった。次の日、顔を見ていない。

よくありそうな貧乏学生の度胸ためしみたいなものだった。その日、時枝九朗は金子茂を誘い夕飯を食べることにした。二人じゃあ寂しいということになり、椎名孝行と明石康弘も誘った。4人とも地方から出てきて一人暮らしだったので楽しい夕餉が嫌いというわけではなかった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8860b/>

ハイエナ王

2011年1月15日22時01分発行